

「第2期大府市子ども・子育て支援事業計画」変更内容一覧

変更の内容	経緯・理由	該当ページ
<p>【教育・保育の量の見込みと確保方策等の内容】</p> <p>国の基本指針に基づき、教育・保育の量の見込みの見直しを行うとともに、確保方策の数値を変更する。</p>	<p>【1号認定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績／量の見込み\leq90% ・量の見込みについては、共働き家庭の増加等により1号ニーズが当初計画時の想定を下回ることとなったため、今後のニーズに対応した数値とした。 ・確保方策については、令和4年度の利用定員数を反映した。 	P.49
	<p>【2号認定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確保方策について、老朽化した保育園の段階的な定員縮小及び統合による利用定員数の変更を反映した。 	P50
	<p>【3号認定】</p> <p>【0～2歳児童の保育利用率】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績／量の見込み\leq90% ・出生数の減少等により量の見込みや児童人口(0～2歳)は想定を下回った。コロナの影響も考えられるが、コロナ前よりも実績は伸びているため、今年度推計をもとにした数値とした。 ・保育園利用率が共働き家庭の増加等により想定を上回り、今後のニーズに対応した数値とした。 ・確保方策について、令和4年度の利用定員数を反映した。 	P51,52
<p>【地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと提供体制の確保方策等の内容】</p> <p>国の基本指針に基づき、地域子ども・子育て支援事業の量の見込みの見直しを行うとともに、確保方策の数値を変更する。</p>	<p>【放課後児童健全育成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共働き家庭の増加等により、ニーズが当初計画で想定していた量の見込みを上回ることとなったため、今後のニーズに対応した数値とした。 ・確保方策については、令和4年度の利用者数及び民間の利用定員数に基づいた。 ・児童クラブ数においては、クラブの統合やクラス数の減少があり、実態に即した数値とした。 ・当初計画時は令和4年度に2か所増設予定であったが、令和5年度に1か所増設への予定変更を受け修正した。 	P54

「第2期大府市子ども・子育て支援事業計画」変更内容一覧

	<p>【地域子育て支援拠点事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績／量の見込み\leq90% ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、滞在時間や人数を制限して実施したことにより、実績が量の見込みを下回った。感染拡大前の実績をもとに、幼児教育・保育の無償化や共働き家庭の増加等により家庭で過ごす幼児が減少していることを踏まえた数値とした。 	P56
	<p>【一時預かり事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績／量の見込み\leq90% ・働き方の多様化や共働き家庭の増加等により、一時保育ニーズが当初計画で想定していた量の見込みを下回る事となった。 ・令和3年度から開始した「家庭で子育て応援クーポン」の対象園拡大も踏まえ、今後のニーズに対応した数値とした。 	P57
	<p>【子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績／量の見込み\leq90% ・コロナを心配した依頼控えや保護者のリモートワーク等により依頼自体が減少し、実績が量の見込みを下回った。 ・コロナ前においても、子どもの習い事等の送迎が重なりニーズが高まる夕方から夜間の時間帯にかけて支援に入れる会員の実人数が減少したことにより、同時帯に発生するニーズに対応できるマンパワーが頭打ちになっていた。そうした感染拡大前の実績をもとに、感染症収束後の働き方の変化も踏まえた数値とした。 	P59
	<p>【乳児家庭全戸訪問事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初計画で想定していたよりも出生数や里帰り中の母子が減少したことで、実績が量の見込みを下回った。要因としてコロナの影響が考えられるため、コロナ前の実績を踏まえた数値とした。 	P60

「第2期大府市子ども・子育て支援事業計画」変更内容一覧

	<p>【養育支援訪問事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績／量の見込み\geq110% ・当初計画よりもニーズが多く、想定していた数値を上回ることとなった。コロナの影響で産後うつ等、精神的に困り感を抱えた保護者が増えてきたという要因も考えられるが、保健センターや家庭児童相談室等から紹介を受けて支援を開始するケースも増えている。 ・今後も関係先と連携しながらニーズに対応していくため、実態に即した数値とした。 	P61
	<p>【妊婦健康診査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績／量の見込み\leq90% ・出生数及び転入妊婦数の減少により、当初計画で想定していた数値を下回ることとなった。要因としてコロナの影響が考えられるため、コロナ前の実績を踏まえた数値とした。 ・受診率は当初想定よりも増加しているため、実態に即した数値とした。 	P62
<p>【次世代育成支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初計画時よりも実績が上回っていることによる数値等の上方修正。 ・新規事業における項目の追加設定。 	<p>【家庭児童相談室（子ども家庭総合支援拠点）における相談事業】</p> <p>想定よりも需要が多く、ニーズに合わせて上方修正した。</p> <p>【医療的ケア児等コーディネーターの設置】</p> <p>保健センターとスピカに各1名ずつ設置する運用としており、実態に合わせて上方修正した。</p> <p>【三世代住宅支援事業】</p> <p>【働きやすい企業表彰（ファミリーフレンドリー部門）の実施】</p> <p>上記2項目は、当初計画設定時 “「－」部分は計画期間途中に実施の有無を協議する” としており、決定分につき修正した。</p>	P69

「第2期大府市子ども・子育て支援事業計画」変更内容一覧

	<p>【放課後子供教室事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が安全に安心して過ごせる居場所を提供するため、追加で設定。 ・放課後や学校休業日に、小学校の施設を利用し、地域等の協力を得ながら放課後児童クラブと一体的に実施する。 	
<p>【次世代育成支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容の変更等に伴う事業名や数値の修正。 ・新規事業における項目の追加設定。 	<p>【子どもの体力向上プロジェクト推進】</p> <p>当初計画時は未就学児童数のみとしていたが、令和3年度から小学生を対象としたプログラムが加わったため、小学生を含めた数値に上方修正した。</p> <p>【困難を抱える子育て世帯に対する支援】</p> <p>当初計画時は多胎児家庭を支援対象としていたが、令和4年度からは多胎児家庭やヤングケアラー含め、様々な不安を抱える子育て家庭や妊産婦等へ対象を拡大したことに合わせて、事業名の変更及び数値の上方修正を行った。</p> <p>【大府市認定保育室（旧認可外保育施設）利用者の第2子への補助】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助「拡大」はすでに行っており、事業名の「拡大」を削除した。 ・認定保育室（旧認可外保育施設）の認可による対象施設減少を受け、当初計画時に想定した数値を下回った。 ・利用者が認可保育所に流れているだけであり、「認可保育所に兄弟で入園した場合との均衡を図る」という目的は達成されていることから、対象施設数に合わせて数値を修正した。 <p>【産後ケア事業】</p> <p>事業を実施する産院が1か所減少したことに伴い、数値を修正した。</p> <p>【放課後クラブの開所時間の延長】</p> <p>必要数を確保することが本来の目的であるため、実態に即した数値とした。</p>	<p>P70</p>

「第2期大府市子ども・子育て支援事業計画」変更内容一覧

	<p>【小中学校の英語検定の受検料補助】</p> <ul style="list-style-type: none">・対象を小学生まで拡充したことにより、事業名を変更、及び小学生を含めた数値に上方修正した。 <p>【レインボーハウスにおける ICT を利用した不登校児童への遠隔事業の実施】</p> <p>ICT 機器を活用し、学校の授業等をレインボーハウスで視聴する環境などを整備し、不登校児童生徒の学校への復帰に向けた支援を行っているが、レインボーハウス利用者で遠隔授業を望んでいる割合が想定よりも少なかったことから、実際のニーズに合わせた数値とした。</p> <p>【中学校におけるプログラミング教育環境の充実】</p> <p>全中学校に配置した人型ロボット「Pepper」を授業や課外活動で活用し、その成果発表会の回数を目標値としていたが、「Pepper」の配置が終了になったことから、令和4年度以降は事業を廃止とする。</p> <p>【医療的ケア児学校訪問等看護事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・令和4年度新規事業であり、新たに設定。・医療的ケアを必要とする児童の保護者の負担を軽減し、医療的ケア児の学習環境及び生活の場の確保や自立を促進するため、対象児童が通う学校等において医療的ケア児に係る訪問介護を提供する。 <p>【バイオリンによる音楽教育の実施】</p> <ul style="list-style-type: none">・令和4年度新規事業であり、新たに設定。・バイオリンを用いた音楽教育として、バイオリンに親しむ経験をし、興味を持つきっかけをつくる。令和4年度は試行として北山小学校4年生（4クラス）を対象に実施し、今後全小学校に対象を拡大していく。 <p>【数学検定受検料の補助】</p> <ul style="list-style-type: none">・令和4年度新規事業であり、新たに設定。・小中学校の数学検定受検機会拡充のため、数学検定3級以上を受検した生徒の保護者を対象に、検定受検料の補助を行う。
--	---

「第2期大府市子ども・子育て支援事業計画」変更内容一覧